

# 委員会審査

## 総務常任委員会

**質疑** 新町温水プールと下河原テニスコートでは、通常営業のほかどのようなイベントが開催されているか。

**答弁** 令和5年度は、新町温水プールでは七夕やハロウィン、クリスマス会、隣接する下河原テニスコートでは桜を見ながらのヨガ教室、たこ揚げ体験など、四季折々のイベントが開催された。さまざまな年代の人が施設を利用しやすくなるよう、指定管理者が趣向を凝らし企画している。



新町温水プール

## 市民経済常任委員会

**質疑** はまゆう山荘の利用状況の推移と、今後の利用促進のための考えは。

**答弁** コロナ禍で団体や大人数での宿泊は減り、家族や夫婦、一人旅などの少人数での宿泊が増加したため、部屋の稼働率はある程度高いが、収入が伸びず、利用状況もコロナ禍以前の水準には戻っていない。今後は、自然豊かなはまゆう山荘の特徴を生かした誘客等を指定管理者と連携して研究していきたい。

**質疑** 社会保障・税番号制度システム改修の内容は。

**答弁** 令和6年からの国外転出者によるマイナンバーカードの海外利用開始に向け、カードの氏名のローマ字表記等に必要改修を国の仕様に基づき行うものである。

## 子育て支援・定住人口増加対策特別委員会

**質疑** 本市が設置する児童相談所におけるプライバシー保護や侵入防止の対策は。

**答弁** 施設の周囲3方向に高さ2メートルのフェンスを整備する予定である。運動のできる園庭周りには、十分に光が取り込めるようなフェンスを整備し、子どもたちが明るい日差しの中で体を動かせるように配慮する。また、複数の防犯カメラによる監視や、赤外線の人感センサーの設置などにより、万全な警備体制を整えたい。

各常任委員会および各特別委員会において、付託された議案などを審査しました。

質疑、答弁の一部を掲載します。

## 教育福祉常任委員会

**質疑** インフルエンザ任意予防接種補助費について、実施の経緯と内容は。

**答弁** 令和5年度は例年にない早い時期からインフルエンザが流行し、冬には新型コロナとの同時流行が懸念されるなど、医療機関の逼迫が危惧されており、また、物価高騰が続く中で子育て世代の経済的負担を軽減するため、子どものワクチン接種費用を助成することとした。本事業では、満6カ月から高校生世代の市民が、令和5年10月から12月までに県内の医療機関でワクチンを接種した場合、助成の対象とする。助成額は1回4千円で、満6カ月から12歳までは1人2回まで、13歳から高校生世代までは1人1回までの助成とする。

## 建設水道常任委員会

**質疑** ウエストパーク1000の利用状況は。

**答弁** ウエストパーク1000は平成31年4月に県から本市に移譲され、指定管理により運営している。当初は利用台数、収入共に順調だったが、コロナ禍の外出自粛の影響により、令和2年度は前年度比で約7割までに利用が減少した。しかしながら、3年度、4年度と徐々に回復し、5年度はコロナ禍前と同水準の利用状況となっている。



ウエストパーク 1000

## 環境施設建設特別委員会

**質疑** 高浜クリーンセンター建設工事の進捗状況は。

**答弁** 現在、プラント設備工事では各種機器の搬入作業および設置工事などを進めており、建設工事では煙突が計画している高さの100メートルに達し、階段の設置や外周の塗装などが完了した。令和5年11月時点の進捗率は、プラント設備工事が約65%、建設工事が約70%となっており、令和5年度末には工事全体の約80%となる予定である。

**質問** 現在の消防団の編成と団員数、充足率は。

**答弁** 本市の消防団は10方面隊、58個分団で編成している。団員数は条例定数1520人に対し、令和5年4月1日時点で1248人、充足率は82・1%である。

**質問** 消防団員の職業構成は。また、その構成割合をどのように捉えているか。



**非常備消防** 林恒徳  
(市民クラブ)

**答弁** 消防団員の就業形態は、消防局において被雇用者、自営業者、家族従業者、学生などを含むその他の4つに分類している。かつては自営業者や農林業者が多くを占めていたが、就業構造の変化に伴って被雇用者の割合が増加し、令和5年4月1日時点で、被雇用者が全体の62・7%に当たる。

**質問** 本市のヤングケアラーSOSサービスの現状は。

**回答** ヤングケアラーが担っている家事等を支援するため、令和4年9月から全国に先駆けてサポーターの派遣を行っている。本サービスは、本市在住の中学生および高校生、要望があれば小学生も対象としており、現在までの相談件数は100件を超えている。相談は、学校、保護者、子ども本人などから寄せられており、現在30人の子どもにサポーターを派遣している。



**本市のヤングケアラー SOSサービス** 大河原吉明 (新風会)

**質問** ヤングケアラーへのより良い支援を行うための、他機関との連携状況は。

**回答** ヤングケアラーへの支援を検討するワーキングチームは、対象となる子どもやその家族を支援する機関の担当者で構成しており、福祉部や学校、児童相談所などの関係機関との間で速やかに連携できる体制を構築している。子どもを取り巻く家族の問題を関係機関と考えることで、切れ目ない支援につなげていきたい。



公立幼稚園での保育の様子

783人となっている。被雇用者は勤務地が居住地から離れる場合があり、地域によっては昼間の防災力の確保が課題となるため、

**質問** 公立幼稚園の園児の充足率が3割以下に低下する中、事業費は10年前と変わらない。預かり時間の延長や夏休み中の預かり、誰でも通園制度の活用など、保護者のニーズや時代に合わせた変革を行う考えは。

**答弁** 園児数は減少しているが、少人数ならではの発達の課題に応じたきめ細かな保育を行っている。発達の課題に応じた保育を希望



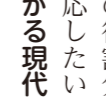
**公立幼稚園の現状と今後** 宮原綾香 (たかさぎ未来)

## 市議会の予定

2月		定例会
22日(木)	午後1時	開会、会期の決定、施政方針など
26日(月)	午後1時	議案の提案説明
27日(火)	午後1時	総括質疑
28日(水)	午後1時	一般質問
29日(木)	午後1時	
3月		
1日(金)	午後1時	一般質問
4日(月)	午後1時	
7日(木)	午前10時	総務常任委員会
	午後3時	防災・危機管理対策特別委員会
8日(金)	午前10時	教育福祉常任委員会
	午後3時	子育て支援・定住人口増加対策特別委員会
11日(月)	午前10時	市民経済常任委員会
	午後3時	環境施設建設特別委員会
12日(火)	午前10時	建設水道常任委員会
	午後3時	都市集客施設整備特別委員会
18日(月)	午後1時	委員長報告、議案等の議決、閉会

引き続き自営業者や学生などを含めた幅広い層の住民に対し、入団を促進する広報活動を行っていききたい。

**質問** 性被害が広がる現代



において、未就学児に対する性教育が必要と考えるが、本市の取り組みは。

**答弁** 公立幼稚園では、トイレやプール指導等でプライベートゾーンについて指導している。公立保育所では、自分と他児の体を大事にすることなどを個々の保育の中で指導しているが、組織として具体的な取り組みは行っていない。今後、適切な方法を研究したい。

